

も く じ

① 森林施業の集約化、低コスト化等に資する事業

※全事業報告対象外（事業完了後5年以上経過）のため報告書の掲載なし。
※事業名称・団体については巻末の一覧表を参照。

② 森林の循環利用の促進

※全事業報告対象外（事業完了後5年以上経過）のため報告書の掲載なし。
※事業名称・団体については巻末の一覧表を参照。

③ 針広混交林化等の森林整備の推進

※全事業報告対象外（事業完了後5年以上経過）のため報告書の掲載なし。
※事業名称・団体については巻末の一覧表を参照。

④ シカ等の食害対策の推進

※全事業報告対象外（事業完了後5年以上経過）のため報告書の掲載なし。
※事業名称・団体については巻末の一覧表を参照。

⑤ 新たな森林産業への支援

【⑤-1】「林地放置材の集材・現地破碎・現地散布及びブリケット燃料利用検証 試験」株式会社献(H26)	1
【⑤-2】「秩父カエデ酵母菌活用事業」お菓子な郷推進協議会(H26)	2
【⑤-3】「秩父産材木製品開発事業」公益社団法人埼玉県農林公社(H28)	3
【⑤-4】「玩具から墓場までをテーマに「棺桶製造の調査サンプル制作」 -樺材等の有効活用を考える-」金子製材㈱(H28)	7
「地域材（杉・桧・樺材）を使用した「森の枢」製造流通パイロット 事業」金子製材㈱(H30)	7
【⑤-5】「秩父産材を活用した木工品のPR」秩父銘友会(H27, 28, 29)	8

【⑤-6】「第3のみつ製造のための獣害ネット設置事業」第3のみつ研究会(H27, 28)・・・	9
「秩父産材を使用した西洋ミツバチの養蜂巢箱、継箱の製造」	
第3のみつ研究会(H30)・・・	9
【⑤-7】「秩父農工科学高校食品化学科「農力」育成強化プロジェクト支援事業」	
第3のみつ研究会(H30)・・・	11
【⑤-8】「秩父千鹿谷郷ひなた村特産品開発」秩父千鹿谷郷ひなた村(H27, 28)・・・	13
【⑤-9】「秩父産間伐材を利用した自然素材ウッドチップ舗装の普及活動」	
(一社)間伐材ウッドチップ舗装協会(H27, 28, 29, 30)・・・	15
【⑤-10】「秩父産「丸み材」を活用した健康住宅工法「グリーンエア工法」の	
開発」彩の木の家ネットワーク・グリーンエア工法推進グループ(H27)・・・	17
「秩父産適寸丸太による中温乾燥材の開発とニーズ調査」	
彩の木の家ネットワーク・グリーンエア工法推進グループ(H28)・・・	17
【⑤-11】「藍で染めた木の器技術開発」関野木材(H28)	
「藍染木の器の完成へ」関野木材(H29)・・・	19
【⑤-12】「紙漉き技術の伝承とコウゾ(楮)の栽培・増産」	
おがの紙漉き伝承倶楽部(H28, 29, 30)・・・	20
【⑤-13】「NKプロダクツの開発(地元材とアルミによるインテリア雑貨の開発)」	
NKサービス株式会社(H29)・・・	22
【⑤-14】「クロモジの新製品開発に伴うパッケージ及びパンフレットの作成」	
株式会社秩父ハーブ研究開発(H30)・・・	23
【⑤-15】「今年の花粉症対策-針葉樹を使った製品開発」ヨロス国産木材(H30)・・・	24
【⑤-16】「秩父産木材製・卓上織機「ORICCO」手織り教習者養成講座」	
秩父もくもくきかく(H28)【⑦-14】・・・	25
【⑤-17】「林地残材、倒木を活用した木工製品の開発とイベント実施による秩	
父のカエデの普及活動事業」メープルベースクラブ(H28)【⑭-9】・・・	27
【⑤-18】「土佐の森式軽架線集材」導入検討事業」秩父樹液生産協同組合(H29)・・・	28

⑥ 保健・レクリエーション等の森林が持つ機能を有効利用する事業

- ※全事業報告対象外(事業完了後5年以上経過)のため報告書の掲載なし。
- ※事業名称・団体については巻末の一覧表を参照。

⑦ 公共施設や民間住宅等での木材利用の推進

【⑦-1】「特別養護老人ホーム荒川園食堂内装木質化工事」	
社会福祉法人秩父正峰会(H26)・・・	29

【⑦-2】「荒川源流 六角堂ログあずまや造りプロジェクト」	
荒川源流ログハウス技士会(H26)	30
【⑦-3】「近くの山の木で家をつくろう」株式会社小林建設(H27, 28, 29, 30)	31
【⑦-4】「秩父材の地元エリアでの活用推進事業」島崎木材株式会社(H27, 28, 29, 30)	34
【⑦-5】「秩父産木材利用促進・普及啓発事業」一級建築士事務所マツザワ設計(H27)	35
【⑦-6】「竹内邸新築工事」一級建築士事務所マツザワ設計(H30)	36
【⑦-7】「秩父産材を活用したフローリング（床材）の作製」	
一條ランバー株式会社(H28)	37
【⑦-8】「秩父の木を使った家づくり」山中工務店(H29)	38
【⑦-9】「100年先へ、秩父の元気な森を残そう！！プロジェクト」	
株式会社いのうえ工務店(H29)	39
【⑦-10】「森を育てる家づくり（秩父産杉・桧をつかった住宅建築）」	
伊佐ホームズ株式会社(H29)	42
【⑦-11】「みどりの村「村カフェ」」Le plein(ル・プラン)(H29)	43
【⑦-12】「秩父産材を使用した新築住宅見学会及び広報活動」	
株式会社千葉工務店(H29)	44
【⑦-13】「オール秩父産木材の住宅（松倉邸新築工事）」	
株式会社大島博明建築研究所(H29)	45
【⑦-14】「秩父の森のおもちゃ美術館”秩父もくもくきかく×東京おもちゃ美術館」秩父もくもくきかく(H26)【⑤-16】	25

⑧ 森林・林業分野における人材育成・雇用への支援

【⑧-1】「担い手の育成事業」秩父広域森林組合(H27)	49
【⑧-2】「新たな林業展開のための人材育成事業」秩父樹液生産協同組合(H27)	50
【⑧-3】「森林・林業分野における人材育成・雇用への支援」田口木工(株)(H26)	51
【⑧-4】「山仕事の人材確保事業」株式会社ウッディーコイケ(H30)	52

⑨ 森林整備・山村都市交流の推進

【⑨-1】「掘り起こそう！次世代の森の活人！」ふおれすとキッズよこぜ(H26)	53
「もっと増やそう！次世代の森の活人！」ふおれすとキッズよこぜ(H27)	53
【⑨-2】「未来につなぐカエデの森づくり」NPO 法人秩父百年の森(H27)	54
【⑨-3】「大滝の彩りのある森づくり推進事業」大滝山林振興協議会(H27)【⑭-10】	57
【⑨-4】「カエデの森づくり」カエデの森づくり推進協議会(H26)	58
【⑨-5】「稲穂山における里山復興事業」秩父山里文化研究会(H26)	59

【⑨-6】「長瀬の権田山 桜・楓・松林等の森林整備」	
特定非営利活動法人長瀬町桜と松等を守る会(H26)	62
【⑨-7】「野土山あじさいの森づくり推進事業」	
長瀬町花の里づくり実行委員会(H27)	63
【⑨-8】「親子森林環境教育」長瀬やなせ・こびすの会(H27)	65

⑩ 地域産木材の安定供給体制の確立

※実施事業なし。

⑪ 次世代の森林・林業及び山村を支える人づくりを推進する事業

※実施事業なし。

⑫ 森林整備への再投資が可能な森林産業の構築に資する事業

※実施事業なし。

⑬ 森林整備ボランティア育成への支援

※実施事業なし。

⑭ 森林・林業に関連するイベントへの支援

【⑭-1】「ありがとう！300年の松」	
特定非営利活動法人長瀬町桜と松等を守る会(H30)	67
【⑭-2】「秩父の杉人が未来につなげる木挽きの技と心」	
杉・木挽き・規矩観触会(H29)	69
【⑭-3】「秩父の木をみんなで一緒に PR 事業」	
秩父木工フェア&木育ひろば実行委員会(H29)	71
【⑭-4】「秩父産の木材を使用した木製品の生産加工販売」坂本銘木店(H29)	
「秩父産の木材を活かした木製品の PR と販売」坂本銘木店(H30)	72
【⑭-5】「世界に向けた秩父材製&秩父生まれの木のおもちゃの PR」	
ツグミ工芸舎(H29)	74
【⑭-6】「西武グループスマイルファミリーフェスティバル 2017」	
西武鉄道株式会社(H29)	75
【⑭-7】「西武グループスマイルファミリーフェスティバル 2018」	
西武鉄道株式会社(H30)	75, 77
【⑭-8】「秩父・市民参加型伐採プロジェクト」	
秩父・市民参加型伐採プロジェクト協議会(H30)	79

【⑭-9】「秩父のカエデと木育の普及活動事業」メープルベースクラブ(H29, 30)	
【⑤-17】	27
【⑭-10】「カエデの植栽イベント事業」大滝山林振興協議会(H29, 30)【⑨-3】	57

<付属資料>

実施団体別一覧表

秩父地域森林活用等創出支援事業補助金交付要綱・同細則

※活動状況報告書等が未提出の団体は掲載していません。(H30.12.17 現在)

平成 30 年度 秩父地域森林活用等創出支援事業 活動状況報告書

林地放置材の集材・現地破碎・現地散布及びブリケット燃料利用検証試験(H26)

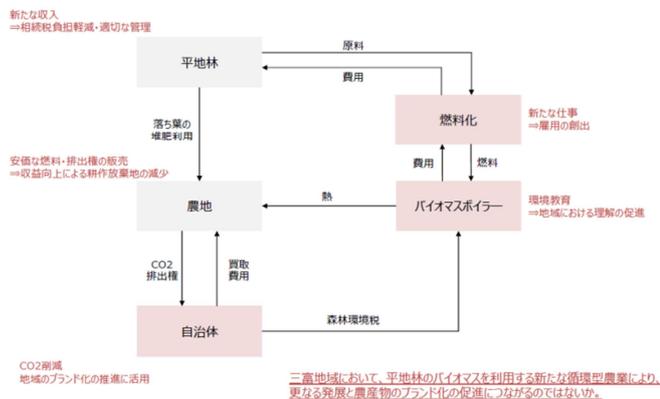
団体名:(株)献

🌱 事業の目的・内容

林業作業道造成及び切捨て間伐により林地放置されている材を集材・現地破碎してチップ化し、枝葉は作業道へ散布、幹部チップはブリケット燃料化する。

🌱 今までの活動状況

木質系燃料（薪＝ブリケット・チップ・ペレット）の農業利用紹介



小規模向け：薪

- 薪を一定量投入し、燃焼ガスをハウス内に排出する。(制御なし)
- ボイラー単価：非常に安価
- 燃料単価：高価

小～中規模向け：ペレットタイプ

- ペレットを燃料とし、ガンバーナーの燃焼ガスと空気を熱交換することで温風を生成。
- ボイラー単価：安価
- 燃料単価：非常に高価

固定床タイプ

- 固定された炉にペレットが供給され、燃焼ガスと空気の熱交換により温風を生成。
- ボイラー単価：高価
- 燃料単価：非常に高価

中・大規模向け：チップ固定床タイプ

- 固定された炉にチップが供給され、燃焼ガスと空気の熱交換による温風を生成する。
- ボイラー単価：非常に高価
- 燃料単価：安価

複数棟向け：チップ固定床タイプ（温水）

- 固定された炉にチップが供給され、燃焼ガスと水の熱交換による温水を生成し、各施設へ配管で送る。
- ボイラー単価：非常に高価
- 燃料単価：安価

🌱 これからの活動・行事

秩父郡市内で地産地消可能な木質バイオマスの利活用を調査・研究し、普及活動をしていきます。

平成 30 年度 秩父地域森林活用等創出支援事業 活動状況報告書

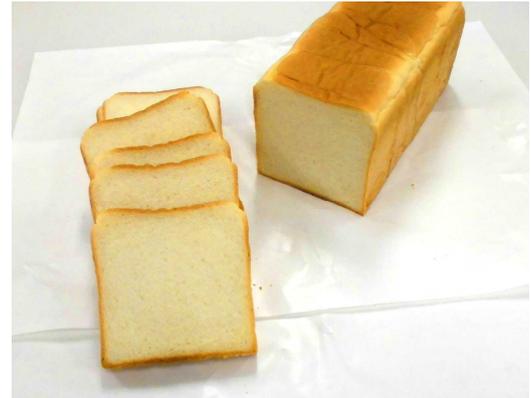
秩父カエデ酵母菌活用事業 (H26)

お菓子な郷推進協議会



事業の目的・内容

秩父カエデ酵母菌（※）を活用し、埼玉県産パン小麦（ハナマンテン）、埼玉県産菓子用小麦（里のそら）を用いて、新商品開発及びチラシ・パンフ・ポスター・表示ラベルを作成し、展示会（平成 27 年 2 月開催 農と食の展示・商談会 埼玉県農商工連携フェア）へ出展し、新たなる顧客の開拓を行う。



今までの活動状況

平成 30 年度 カエデ酵母菌+イースト菌での発酵実験を実施したが、目標とする発酵状態になる事が出来ず、実験中止する。



これからの活動・行事

発酵を阻害している物が何か？
なぜ、発酵力が弱いのか？ 検証を行う。

平成 30 年度 秩父地域森林活用等創出支援事業 活動状況報告書

秩父産材木製品開発事業 (H28)

公益社団法人埼玉県農林公社

事業の目的・内容

秩父産材オリジナルの木製品を開発し、木の良さを知っていただき、秩父地域での木材利用促進を図る。

試作した木製品は、秩父旅館業協同組合員宿泊施設に無償で配布を行い、宿泊施設等利用者に秩父産材の木製品PRを積極的に行い、訪れる方々が秩父地域の森林・林業に関する理解を深めるとともに、身近に木に触れることで木の魅力や興味を持ち木材利用の促進に繋がることを目的とする。

今までの活動状況

〈平成 28 年度〉

H28. 11 月 宿泊施設等に秩父産材木製品に関する調査を実施

H28. 11 月末 木製品に関する調査の取りまとめ

H28. 12 月～ 試作品のデザイン提案・決定・製作

(写真左：香木挿し 右：ツインボックス)



H29. 2 月 完成した試作品を宿泊施設 (35 件) に配布、展示・使用

H29. 3 月 意見・感想を聴収

〈平成 29 年度〉

H29. 4 月～ 埼玉県森林科学館 (秩父市中津川) での展示・販売

〈平成 30 年度〉

H30. 5 月～ 「駅祭と (エキサイト) 浦和美園」「秩父の山の木フェア (東京)」などのイベントでの展示・販売



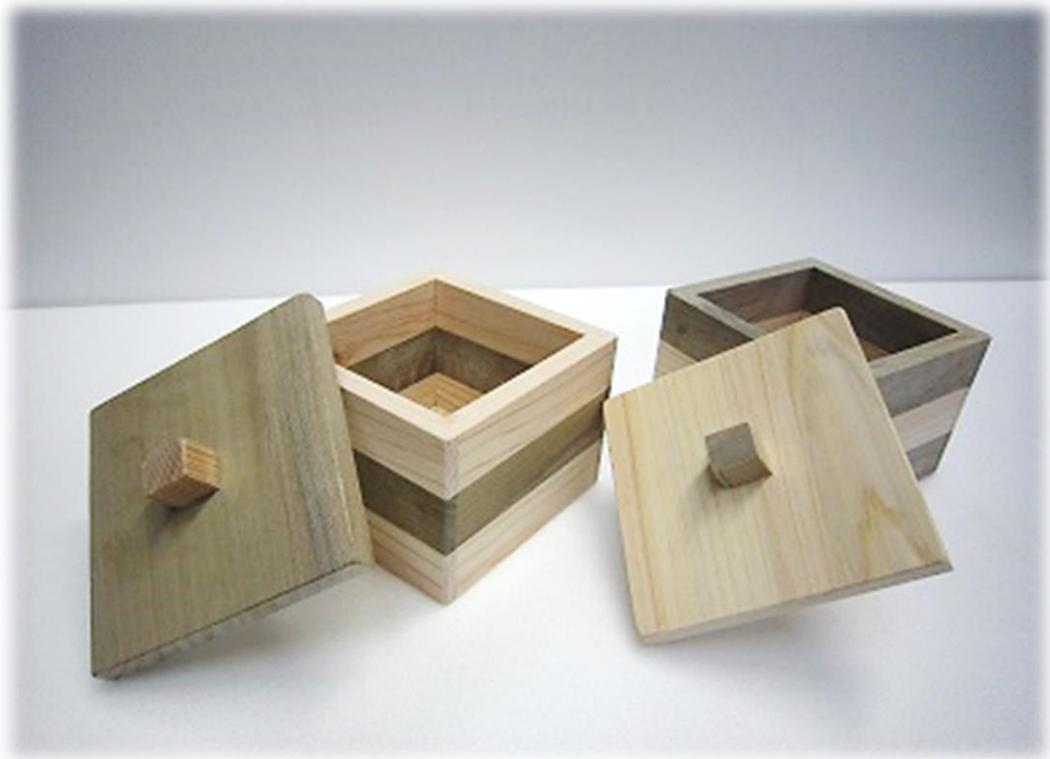
これからの活動・行事

地域材利用や木育等、地域の自然体験イベントでの展示や新たな木製品開発と販売に取り組みます。



ツインズボックス

木製小物入れ
お洒落で実用的な木製品で空間アレンジ



販売価格（税込） 1セット 2,500円

- ・材 質・・・檜ひのき & 朴の木ほおのき
- ・大 き さ・・・100mm×110mm×130mm内外

この製品は「H28秩父地域森林活用等創出支援補助事業」の助成を受けて開発したものです。

製品の取扱い上のご注意

- ◆火に近づけるなど、危険な使用がされないよう十分注意してください。
- ◆万が一製品が破損、分解した際には誤飲、怪我の恐れがありますので使用を中止してください。
- ◆汚れが付いたときは、きつく絞った布で水拭きし、風通しの良い日陰で完全に乾かしてからご使用ください。
- ◆乾燥、湿気を避けて保管してください。
- ◆木は柔らかいため傷つきやすいので、大切に使いましょう。
- ◆節や黒い変色があるものがございますが、木が成長の過程で出来たもので、一つ一つ木の個性です。品質に問題ありませんのでご安心ください。
- ◆天然木を使用しています。時間と共に少しずつ変化する木の風合いをお楽しみください。

製品に関するお問い合わせは

公益社団法人埼玉県農林公社 森林局

〒368-0034 秩父市日野田町1-1-44

TEL 0494-25-0291

e-mail ssinrinp@chichibu.ne.jp

H30初版（18'5）

香木挿し

寄木風・檜ひのき香る
くつろぎ・癒しの空間をデザイン

(使用方法)

挿し棒先端の中心部分の中綿にエッセンシャルオイル等を含ませて森林の香りを楽しむ



販売価格（税込） 1,500円

- ・材 質・・・檜ひのき & 朴の木ほおのき
- ・大 き さ・・・50mm×50mm×280mm内外

この製品は「H28秩父地域森林活用等創出支援補助事業」の助成を受けて開発したものです。

製品の取扱い上のご注意

- ◆火に近づけるなど、危険な使用がされないよう十分注意してください。
- ◆万が一製品が破損、分解した際には誤飲、怪我の恐れがありますので使用を中止してください。
- ◆汚れが付いたときは、ぎつく絞った布で水拭きし、風通しの良い日陰で完全に乾かしてからご使用ください。
- ◆乾燥、湿気を避けて保管してください。
- ◆木は柔らかいため傷つきやすいので、大切に使いましょう。
- ◆節や黒い変色があるものがございますが、木が成長の過程で出来たもので、一つ一つ木の個性です。品質に問題ありませんのでご安心ください。
- ◆天然木を使用しています。時間と共に少しずつ変化する木の風合いをお楽しみください。

製品に関するお問い合わせは

公益社団法人埼玉県農林公社 森林局
〒368-0034 秩父市日野田町1-1-44
TEL 0494-25-0291
e-mail ssinrinp@chichibu.ne.jp

H30初版 (18'5)

平成 30 年度 秩父地域森林活用等創出支援事業 遂行状況・活動状況報告書

玩具から墓場までをテーマに「棺桶製造の調査サンプル制作」
 - 樅材等の有効活用を考える-(H28)
 地域材(杉・桧・樅材)を使用した「森の柩」製造流通パイロット事業(H30)

金子製材株式会社

 事業の目的・内容

現在、日本の木材の蓄積量は約 50 億立米と言われる迄に増加しています。秩父地域に於いても同様に「木材は植えて育てる時代から切って使う時代」へと変わってきています。そこで、今後多くの出材が期待される秩父材の有効利用と地場産業の開発を考え「柩の製造」に着手しました。

伐採される木材はシベて使うこと現在、1 年間に日本で消費される柩の数は約 120 万本、その殆どを中国からの輸入に頼っています。

 今までの活動状況

平成 28 年 8 月 30 日

長野県伊那市へ唐松製の棺桶見学

平成 28 年 9 月 7 日

秩父広域火葬場、第 1 回棺桶燃焼試験実施

平成 30 年 2 月 24 日

木育サミット棺桶展示

平成 30 年 2 月 28 日

朝日新聞「天声人語」に取上げられる

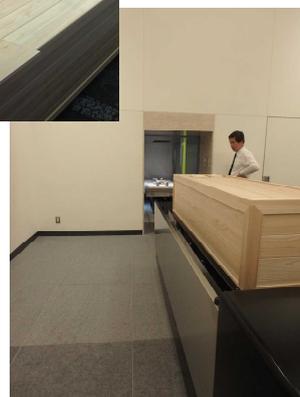
平成 30 年 5 月 17 日

秩父広域火葬場、第 2 回棺桶燃焼試験実施

平成 30 年 6 月 18 日

NHK ラジオで放送される

上記以外、日刊木材新聞掲載、秩父ロータリークラブ、金仙寺、秩父警察署等で P R 活動



 これからの活動・行事

今後は、パイロット事業として数本程度無償提供させて貰う中で使用して頂いたご家族より意見をお聞きするなどしながら秩父柩のブランド化に向けて活動する。その為に、今年度中に商標登録、コンサルタントによる販売方法の検討、その後関東地域の葬儀関係者を交えて検討してゆきたい。

平成 30 年度 秩父地域森林活用等創出支援事業 活動状況報告書

秩父産材を活用した木工品の PR (H27,28,29)

秩父銘友会

事業の目的・内容

秩父産材の需要を広める。
イベントに参加して秩父産材の木工品を大勢の人に見て触れてもらい魅力を知ってもらう

今までの活動状況

- 10月20～21日「秩父はんじょう博」(ミュージックパーク)
- 10月25～26日「秩父の山の木フェア」(東京日本橋)
- 11月10～11日「木が香る秩父フィスティバル」(道の駅ちちぶ)

秩父産の木工品のPRをしました

観光客を中心に秩父地域以外の人にも木製品の良さを伝えることができました。



これからの活動・行事

今後も多くのPR活動、秩父の木材を使用した新しい商品の開発をしていきます。

平成 30 年度 秩父地域森林活用等創出支援事業 活動状況報告書

第 3 のみつ製造のための獣害ネット設置事業 (H27・H28) 秩父産材を使用した西洋ミツバチの養蜂巣箱、継箱の製造 (H29)

団体名: 第 3 のみつ研究会



事業の目的・内容

秩父農工科学高校と引き続き研究を行っており、秩父の森林からの豊かな蜜源を利用して、長瀨町を拠点に大滝方面まで移動しながら、様々な果汁と自然の蜜を融合させた新しいみつの試作品が出来ています。その恵みを多くの方々に届ける事ができています。長瀨町、大滝地区の蜂場には天敵の鹿、猪、熊が出没しているにもかかわらず電柵の獣害ネットがしっかりと設置されていません。この事により、蜂場の環境が安全に保たれていません。電柵の設置により、より安定的に「第 3 のみつ」が製造できるようにしたいと思います。地域特産品作り推進事業として「第 3 のみつ」の新商品開発を行なっています。

養蜂は、農業においてポリネーション(受粉)としての需要が多く、蜂蜜増産のためにも蜂群を増やす必要があります。このために蜂箱を製造することで、蜂群を増やすことができます。秩父産のサワラ材、スギ材や間伐材で西洋ミツバチの蜂箱を製造することで、秩父地区の間伐材、放置された間伐残材を整理しながら、製材した板で、製作した西洋ミツバチの蜂箱は蜂群の増産に役立ち、蜂箱の組立キット商品を全国へ販売することで秩父産サワラ材のブランド化を高め、秩父地域の経済効果が高まる。



今までの活動状況



長瀨地区も農作物のイノシシ、シカによる獣害は毎年発生しています。毎日のように周囲をイノシシがミミズ掘りをしているので油断はできません。電柵の設置のお陰で侵入を防ぐことが出来ているので、蜂群には影響がありませんでした。11月の午前9時、長瀨蜂場で作業中に体長 70-80センチのイノシシが目の前を通り山へ帰っていくのに遭遇しました。周りのニセアカシアの木はシカによる

食害を受けています。

大滝地区の旧大滝小学校の校庭に蜂群を設置して電柵の効果を確認してみました。お陰様でクマやイノシシなどの獣害は無く。電柵の効果と、この地区の森林が蜜源の宝庫として確認できました。森林養蜂は日本中の山林近くにある廃校を活かし、自然環境を知る良い指標となる。



ハチミツを作る条件は蜂群と蜜源がともに豊かである必要があります。平成29年度は、蜂群を増やす事を先行して、蜂箱の製造を秩父の木で製作し、その中に蜂群を増やしていく計画でした。



大滝地区(2016.11~2017.3 伐木)産出サワラ原木を一年間乾燥させ、秩父地区の製材所にて製材した材を、廃校となった旧大滝小学校を利用し乾燥させ歪みを少なくし、教室を利用した木工工作室で、西洋ミツバチの蜂箱(巣箱・継箱セット)を2箱と、巣箱・継箱組立キットパーツ2組を製造しました。

空箱の屋外試験を経て、今年5月頃から蜂群を製作した箱へ移しました。最初は少しカビなどが発生しましたが、自然に無くなっていきました。蜂箱としての試験は二年間の風雨に対するデータが必要と思います。サワラの水に強い事は知られていますが、乾燥による耐久性を検証したいと思います。組立っていないパーツは乾燥により反ったり、歪みが生じないか検証を続けています。



これからの活動・行事

秩父地域は、大消費地東京近郊の蜂場として、森林を蜜源として活用できる。旧大滝小学校校舎内に秩父樹液生産協同組合の事務所、家具職人の工房等で大滝地区の活性化に努めている人達に協力する活動を行う。廃校の校舎、グラウンドを蜂場として活用した「第3のみつ」研究を通して、蜂群の育成と蜂箱を実用しながら秩父産サワラ材の蜂箱に改良を重ねより良い箱作りの活動を行う。長瀬地区以外に森林養蜂の活用が出来る場所の確保活動を行う。

平成 30 年度 秩父地域森林活用等創出支援事業 遂行状況報告書

秩父農工科学高校食品化学科「農力」育成強化プロジェクト支援事業 (H30)

団体名: 第 3 のみつ研究会



事業の目的・内容

第 3 のみつ研究会は、秩父農工科学高校食品化学科の地域特産品作り推進事業の中で始まる。秩父地域の森林から得られた「カエデ樹液」にミツバチが群がることが発見され、埼玉大学等と共同研究している「第 3 のみつ」は、新しいカテゴリーの蜂蜜として誕生しました。山林を蜜源とする森林養蜂は県教育局が 2018 年度から進める「高校生の『農力』育成強化プロジェクト」の一環として「第 3 のみつ」の新しい製造技術と特産品の開発に取り組む同校を支援し、国際的に通用する GAP 認証取得や東京オリンピック等における食材提供を目指す。同校が大学と共同で製造特許を持つ「第 3 のみつ」を製造し、機能性を高める研究を行い、地域特産品の開発を図る。



オリンピックやり投げ候補選手、新井涼平は、2014 年仁川アジア大会銀メダリスト。現在日本歴代 2 位の記録保持者。長瀬町出身。長瀬中学校・皆野高等学校・国士舘大学卒業。東京オリンピックに向けて新井選手へ高校生の製造チャレンジする機能性ハチミツ、「第 3 のみつ」を提供する。秩父農工科学高校食品化学科の地域特産品作りを支援し、国際的に通用する GAP 認証取得や東京オリンピック、パラリンピック等における食材提供を目指す。(埼玉新聞 2018.5.29)



今までの活動状況

秩父農工科学高校食品化学科の生徒さんから提供されたトマトジュースを小鹿野町の戸田乳業の協力を頂き、ホモジナイザー(不溶性物質(液滴や軟質固体)を微粒化し、液中に均一に分散させて安定な懸濁液を作る装置)を使用した。トマトジュースの中にあるリコペン(リコピン:健康に良い成分があるといわれている)は水に溶けないためホモジナイザーを利用して、ジュースの微粒化を試みた。

しかし、右の写真の様にまだ、ケチャップ状態である。これを濾している。



2、3日は濾したトマトジュースは流動性を保つが、その後は蜂箱の中で固まりミツバチがストローで吸い込むことが出来なくなる。また、西洋ミツバチはトマトの花も好まない様で訪花しないといわれている。味付けなどの工夫が求められる。





長瀬蜂場で試験をしているトマトジュースを採蜜し、埼玉大学科学分析支援センターの藤原隆司先生に依頼し、高校の生徒は大学にて成分分析を行いました。

期待したよりもわずかな量のリコピンでしたが、ハチミツに転嫁していました。どうすれば、サラサラなジュースが作れるか課題が出来ました。イチゴとブドウのジュースも準備していましたが、蜂群の用意が8月となりトマトだけに集中することにしました。

平成30年10月13日の秩父サイエンスアカデミーにおいて、秩父農工科学高校食品化学科の二名は「第3のみつ」の機能性について発表を行う。



これからの活動・行事

平成31年度はイチゴ、ブドウジュースの試験とトマトジュースのサラサラジュース開発を進める。高校に設置された糖分析器を活かし、「第3のみつ」の分析を詳しくする。

秩父の豊かな森林の蜜源と機能性のあるジュースを利用したエサによる「第3のみつ」の新しい製造技術と特産品の開発に取り組み、秩父農工科学高校食品化学科を支援する。

長瀬地区以外に森林養蜂の活用出来る場所の確保活動を行う。

平成 30 年度秩父地域森林活用等創出支援事業 活動状況報告書

秩父千鹿谷郷 ひなた村 特産品開発(H27,28)

千鹿郷 ひなた村



事業の目的・内容

限界集落に暮らす人々のグループ「千鹿谷郷 ひなた村」の持っている知恵・技術などを活かし、“いなか”の奥深い文化の香りのある食材「山椒」等を利用した特産品を開発、ブランド化することにより地域の活性化を図る。山椒の木の育成から若い芽の生産および地元PRを行う。



今までの活動状況

○前年度末までに植えた山椒の木の管理・育成

千鹿谷、荒川の畑で除草、刈り払い、割竹支柱の作成・取付、アゲハ幼虫・鹿の食害、芯喰い虫の点検・防除等を実施した結果アゲハ幼虫・鹿の食害はなし。活着率は前年度まで植栽の173本の約53%が順調に生育中。活動延日数28日。活動人数延210人。



順調に生育中の山椒



芯喰い虫の幼虫 6月



スプレー式殺虫剤を穴に吹き込む

○次年度以降の苗の育成

千鹿谷に於いて、今年2月にトレーに播種し、密集状態で発芽・生長した苗を6月にポットに移植した。さらに9月にポットから育苗畑に移植した。幼苗の風害を防止するため全数割竹の支柱を取り付けた。アゲハ蝶の幼虫の食害を防ぐためネットで覆った。この結果今年発芽の苗は500本以上となり高さ30cm以上に育っている。



トレーで密生した実生の発芽 4月



ポットに植え替え 5月



遮光ネット張り 8月 移植 9月

・来年用種の確保.. 9月14日、530ml、約4000粒

○山椒佃煮の試作会

4月21日.. 24名参加 (前回NO4で報告済)

○柚子の果汁搾り体験会

11月24日、古木の柚子を個摘み取り、千鹿谷の隣の小鹿野町みどりの村若者センターで、28名が参加して、会員手作りの搾り機を使い約12%の果汁を搾った。参加者は各人200mlをガ

ラス瓶に詰め持ち帰った。この他に絞ったあとの皮を活用した「ゆずジャム」、種を活用した「化粧水」も作り持ち帰った。

*この活動はNPO法人「秩父100年の森」の連携し実施された。



ゆずの収穫

水洗い

搾り

容器に詰める

これからの活動・行事

事業の継続

○山椒の木の管理・育成

- ・割竹支柱の交換兼枝の誘引ならびに剪定.. 冬期に実施
- ・育成中苗の点検・観察.. 来春まで定着状況を観察、必要により防寒・防風対策を実施
- ・冬期防除.. 12月膏薬病防止のため石灰硫黄合剤の散布

○次年度以降の新苗の育成

- ・種の播種 31年2~3月に苗床、ポットを準備し3月初旬に種蒔き。
- ・接ぎ木の研修、実施 31年3月。

○補植

- ・千鹿谷地区の枯れ死苗の補植を31年3~4月に64本。

○2年生苗の本植

- ・荒川の畑に31年3~4月に60本の植付

○生産畑の拡大検討

- ・荒れ地の刈り払い整備、山椒畑地としての適否確認



昨年の割竹誘引例



次年度予定地の刈り払い



平成 30 年度 秩父地域森林活用等創出支援事業 遂行状況・活動状況報告書

秩父産間伐材を利用した自然素材ウッドチップ舗装の普及活動(H27~30)

社)間伐材ウッドチップ舗装協会

事業の目的・内容

ウッドチップを使用した遊歩道作成の特許技術を、一般的な施工技術として普及させることにより、秩父産の木材の安定的な利用を図る。当協会構成員が主体となり、地方自治体や企業、各種団体を対象に施工講習を行うことにより技術の普及活動を行い、秩父産の木材を使用できる窓口を関東中心に全国規模に拡大する。また、普及促進のために材料費の廉価化の研究を行う。

今までの活動状況

<平成 27 年度>

小鹿野町長留の敷地内で草刈、区画分け、材料保管場所の確保等の整備し、建物内の整備を中心に行い施工講習が行える環境を整えた。同時に施工現場での施工講習を通して、普及活動の実績を作れた。

<平成 28 年度>

千葉南房総と埼玉県三郷市、東京都青梅市で計 3 度の施工講習を実施、また、秩父小鹿野倉庫では 2 度実施。合計 5 回の施工講習を実施した。施工講習が行える環境を整え、講習の技術指導方法をまとめ、実施体制の確認とテキストの作成を終えた。



<平成 29 年度>

静岡県冷川市で施工講習を実施。埼玉県産の木材を静岡の施設で、環境性能の高い遊歩道として有効活用をした。また、白岡市で 1 度の試運転と小鹿野町の倉庫敷地内での施工実験を 1 度実施。自社小鹿野の敷地内で施工講習を行いたいのだが、他地域の施工業者は秩父に来ることを好まないようで、実地での講習は実施できなかった。



<平成30年度>

東京都で行われた育樹祭に採用され施工実績を残す。また淡路島の国立公園で施工・施工講習を行い、初の国立公園内での施工実績となった。



淡路島国営明石海峡公園

育樹祭（東京都）中央防波堤外側埋立地

これからの活動・行事

韓国のチョンブ市と連携しながら、海外進出の可能性を模索している。チョンブ市長はじめ、農林担当課長が来日し、過去の施工実績を見学した。秩父のスギ・ヒノキ材の輸出も法律上問題ないことを農林水産省で確かめたので、残る課題は価格の問題となっている。

平成 30 年度 秩父地域森林活用等創出支援事業 活動状況報告書

健康住宅工法「グリーンエア工法」の開発 (H27,28)

彩の木の家ネットワークグリーンエア工法開発グループ



事業の目的・内容

この事業の目的は、柱をとった後の「丸み材」の有効利用により、木取りの歩どまり率を上げることで、木材の有効利用を進めることです。また、接着剤を使用した構造用合板を使用せずに合板と同様の耐力を実現する斜め張り工法の開発を目指しています。



今までの活動状況

<平成 27 年度>

秩父産「丸み材」を活用した健康住宅工法「グリーンエア工法」の開発

「床斜め張り工法」の斜め張り部材（幅 120mm×厚 30mm×長 4000mm）について、柱をとったあとの秩父産「丸み」材（幅 105mm×厚 30mm×長 4000mm）を活用した試験体を 3 体制作し、せん断破壊試験を実施し、耐力データを収集しました。

<平成 28 年度>

グリーンエア工法の開発（その 2）秩父産適寸丸太による中温乾燥材の開発

付加価値向上が期待できる平角材(*)を対象に適寸丸太による中温による試験乾燥を実施し、吸放湿性、香り、表面構造への影響、割れ、含水率、ヤング率などの品質を検証しました。

<平成 29 年度>

斜め張り工法の開発については、試験結果の報告会開催 1 回及び工法改善のための研究会の開催開催 2 回（於て：職業能力開発総合大学校）。また、斜め張り工法の手引きを作成し、登録工務店の募集を開始。さらに、グリーンエア工法を使用したモデル住宅の開発に着手しました。

<平成 30 年度>

グリーンエア工法を使用した住宅モデルのカタログを作成し、一般消費者に配布を開始。また、設計事務所向けに工法説明セミナーを実施（1 回）しました。

斜め張り工法の改善のための研究会を開催（1 回）し、屋根斜め張り工法の改良（屋根断熱型厚板直張り現し工法）に取り組みました。



これからの活動・行事

- ・斜め張り工法の改良に引き続き取り組みます。（職業能力開発大学校と共同研究）
- ・グリーンエア工法を採用した住宅の建設に取り組みます。
- ・工務店向けにグリーンエア工法の普及に取り組みます。

グリーンエア工法 パンフレット抜粋

健康な家というと、どんな家を思い描きますか？
健康な家は、人が健やかに暮らせる家であり、暮らしが快適で、気持ちよく暮らせる家です。

人も、家も、健康な家づくりをグリーンエア工法が実現します

- 1 構造用合板を使用しないから、化学物質(有害の後発剤)を排除できる**
●有害物質の排除
構造用合板は、木材の繊維を接着剤で固めた人工的な材料です。接着剤には、ホルムアルデヒドなどの有害物質が含まれています。グリーンエア工法は、構造用合板を使用しないため、有害物質を排除できます。
- 2 構造用合板を使わず、高い耐震強度を実現**
●耐震強度の向上
構造用合板は、木材の繊維を接着剤で固めた人工的な材料です。接着剤には、ホルムアルデヒドなどの有害物質が含まれています。グリーンエア工法は、構造用合板を使用しないため、有害物質を排除できます。
- 3 構造用合板を使わず、高い耐久性を実現**
●耐久性の向上
構造用合板は、木材の繊維を接着剤で固めた人工的な材料です。接着剤には、ホルムアルデヒドなどの有害物質が含まれています。グリーンエア工法は、構造用合板を使用しないため、有害物質を排除できます。
- 4 無垢材による快適さを活かした心豊かな住まい**
●無垢材の活用
無垢材は、自然の木の香りや質感を活かした、心豊かな住まいを実現します。

人も、家も、健康な家づくりをグリーンエア工法が実現します

- 5 気漏れを防ぎ、人も、家も健康に**
●気密性の向上
気密性の向上により、花粉やPM2.5などの有害物質を排除し、健康な家づくりを実現します。
- 6 湿度の高いカラダにやさしい住まい**
●湿度調整機能
湿度調整機能により、カラダにやさしい住まいを実現します。
- 7 産地と近い関係だからこそ、こだわりの木材が使えます**
●産地直結
産地直結により、こだわりの木材を使用し、健康な家づくりを実現します。

GA(グリーンエア)斜め張り工法

斜め張り工法手引き 抜粋

GA 斜め張り工法の手引き

野地板の架け方例として、グリーンエア工法採用グループ

(2) 床 92 斜め張り 概 100 斜め張り組の事例

斜め張り工法

経年30年経過の床材は、腐朽や虫食いの恐れがあります。床材を交換することで、床の耐久性を向上させ、快適な住まいを実現します。

床材の種類	耐力 (N/mm ²)	変位 (mm)
杉板	10.0	10.0
桧板	12.0	12.0
松板	15.0	15.0
杉板+斜め張り	20.0	20.0
桧板+斜め張り	25.0	25.0
松板+斜め張り	30.0	30.0

斜め張りのメリット

斜め張り工法は、床の耐力を向上させ、床の歪みを防止します。また、床材の交換が容易で、メンテナンスが簡単です。

斜め張り工法の手引き

斜め張り工法の手引きは、床の耐力を向上させ、床の歪みを防止するための重要なポイントです。

平成 30 年度 秩父地域森林活用等創出支援事業 活動状況報告書

藍で染めた木の器技術開発 (H28) 藍染木の器の完成へ (H29)

関野木材

事業の目的・内容

木の器を藍で染めた器を完成させる。

今までの活動状況

5月12日・13日「木が香る秩父フェスティバル」道の駅ちちぶ

10月25日・26日「秩父の山の木フェア」東京日本橋

11月10日・11日「木が香る秩父フェスティバル」道の駅ちちぶ

上記イベントのほか、新しい展示会・販売など活動中。



これからの活動・行事

加工技術もよくなってきたため、今までの展示・販売会はもとより販売にさらに力を入れていきたい。
また、草木染の団扇を検討中である。

平成 30 年度 秩父地域森林活用等創出支援事業 遂行状況・活動状況報告書

紙漉き技術の伝承とコウゾ(楮)の栽培・増産(H28,29,30)

おがの紙漉き伝承倶楽部

事業の目的・内容

1. 伝統的な紙漉き作業
2. 原料となるコウゾの栽培・増産
3. 紙漉き用具（カヤ簀）の製作技術の習得
4. 紙漉き用具（全般）の調達・作成

今までの活動状況

1. 平成 30 年 2 月、伝統的な紙漉き（※前年度の事業です。参考のため）
2. コウゾの栽培
 - H30. 05. 09 コウゾ畑草刈り／1 回目（高齢者事業団委託）
 - H30. 07. 03 コウゾ畑草刈り／2 回目（高齢者事業団委託）
 - H30. 08. 07 コウゾ畑施肥
 - H30. 09. 06 コウゾ畑草刈り／3 回目（高齢者事業団委託）



3. カヤ簀作成のためのヌマガヤ採取

H30. 11. 16 群馬県赤城覚満淵



ヌマガヤ採取 H30.11.16



ヌマガヤ採取 H30.11.16

4. その他

- ・ H30. 08. 27 勉強会（越前奉書紙のビデオを観る）
- ・ 広報用パンフレット作成依頼（国井デザイン）
- ・ カジキの時使う甑作成依頼（高橋板金）



これからの活動・行事

1. コウゾ伐り・カジキ 予定：H31 年 1 月 26 日～27 日（予定表参照）
2. 伝統的な紙漉き 予定：H31 年 2 月 23 日～24 日（予定表参照）
3. コウゾ畑管理（根切りなど）H31 年 2 月～3 月
4. 紙漉き用具の調達

今年度も下記日程で紙漉きを行います。万障お繰り合わせの上、ご参加・ご見学ください。

月・日（曜日）	内 容	時 間	場 所
平成 31 年 1 月 26 日（土）	コウゾ伐り・カジキ準備	13:00～16:00 頃	町役場集合
※町役場に集合し、数カ所でコウゾ伐りをおこない、馬上児童館に運び、準備する			
1 月 27 日（日）	カジキ 伐ったコウゾの皮剥き	09:00～16:00 頃	倉尾児童館
2 月 2 日（土）	カゾ引き コウゾのクソツ皮（甘皮）剥き	09:00～12:00 頃	学童クラブ遊 <small>ゆう</small>
2 月 23 日（土）	紙漉き	09:00～16:00 頃	倉尾児童館
2 月 24 日（日）	紙漉き・紙干し	09:00～16:00 頃	倉尾児童館
2 月 25 日（月）	紙干し・予備日	09:00～12:00 頃	倉尾児童館
※紙干しは天日干しのため、特に天候に左右されます。			

- ・ なお、天候等により変更される場合があります。
- ・ 参加・見学を考えている方は、下記山中までご一報下さい。

山中正彦

電話：0494-79-0492（自宅）

平成 30 年度 秩父地域森林活用等創出支援事業 活動状況報告書

NK プロダクツの開発(地元材とアルミによるインテリア雑貨の開発)(H29)

NK サービス(株)

事業の目的・内容

- ・ 自社事業の多角化・活性化を目的とし、関係会社から排出されるアルミ材を使用した物づくり事業へと展開。
- ・ 秩父材を木台としたインテリア時計を試作製作。
- ・ H30. 7 月 20 日(金)クラウドファンディングを活用した公募を開始した。(H30. 9 月 28 日終了)

今までの活動状況

- ・ H30. 5 月 19 日(土)～20 日(日)森のおもちや美術館出店。
- ・ H30. 7 月 20 日(金)～H30. 9. 28(金)クラウドファンディング(マクアケ)で公募、32 件/340,000 円。
- ・ H30. 10 月 14 日(日)埼玉スーパーアリーナでの展示会参加(コープ未来フェスタ)。
- ・ H30. 10 月 18 日(木)～リビングセンターオゾン、ピックアップギャラリーへ展示 11 月 11 日(日)。
- ・ H30. 10 月 25 日(木)日本橋プラザビル広場、秩父の山の木フェア展示会参加。
- ・ その他、ホームページ等で一般ユーザーへの情宣・営業活動を開始。

※日本橋・秩父の山の木フェア参加



これからの活動・行事

- ・ H30. 11 月 15 日(木)買いまっせ! 売れ筋商品発掘一(大阪商工会議所)参加。
- ・ 新宿リビングセンターオゾンの次期(11 月 15 日(木)～12 月 9 日(日))も延長展示。
- ・ 百貨店、通販、専門店、ホテル、建築関係等の業種への営業を展開して行く。
- ・ 都内を中心に、無料ギャラリーを調査し展示してもらう。
- ・ 今後とも、積極的に展示会への参加を推進して行きたい。

平成30年度 秩父地域森林活用等創出支援事業 遂行状況報告書

クロモジの新製品開発に伴うパッケージ及びパンフレットの作成(H30)

株式会社 秩父ハーブ研究開発



事業の目的・内容

新製品開発に伴って、新規顧客開拓や販売促進のための新商品パッケージ並びに販促のための商品リーフレットを作成することを目標にします。



今までの活動状況

販売先担当者との打合せ（6／19 11／29） パッケージ・リーフレットデザイン、製造数など
10月 クロモジ伐採 採集
11月 本年度のクロモジ精油抽出作業開始（長瀬の工房）



これからの活動・行事

12月18日（火）に商品製造委託先との打合せを予定
1月～2月 新パッケージ・リーフレット作成

平成 30 年度 秩父地域森林活用等創出支援事業 遂行状況報告書

今年の花粉症対策、針葉樹を使った製品開発 (H30)

ヨロズ国産木材

事業の目的・内容

当事業では秩父の針葉樹を使い、まな板や弁当箱、テーブル、鉢植え、木製小物など、デザインの良いものを極力手間を掛けない製法で製作し、海外製の安価な木製品ほど安くはできずとも、現状にある匠の技風の高級な木製品より安く、ユーザーの求め易い価格で販売し、針葉樹を使う事による、山の整備、わずかであろうとも花粉症の減少、極力手間の掛けない安易な作り方による木工経験のあまり無い者でも仕事が出来る状態を作り、人口減少の山間部に新たな移住者が来やすくする状況を目指します。

今までの活動状況



大滝産サワラ材を使用し、ベンチ、鉢植え、まな板弁当箱などを製作

平成 30 年 10 月 27～28 日 所沢市民フェスティバルに出展

11 月 4 日 所沢市内オオタカの森アラルフェスティバルに出展

これからの活動・行事

平成 31 年度も、所沢市民フェスティバル、アラルフェスティバル共に出展予定、他イベントも視野に入れる。

大滝の喫茶 ヒトツムギ 三峰ちどりやにて 木製品を展示販売、既存製品拡販を目指し、新製品開発を続ける。

平成30年度 秩父地域森林活用等創出支援事業 活動状況報告書

【秩父産木材のソフト面での利用と認知促進】

秩父の森のおもちゃ美術館”秩父もくもくきかく×東京おもちゃ美術館(H26)

秩父産木材製・卓上織機「ORICCO」手織り教習者養成講座(H28)

秩父もくもくきかく**事業の目的・内容**

秩父産材・人材・技術からなる、秩父らしい木のおもちゃや遊びと、伝統工芸や文化がつながる関連イベントの企画及び該当物を製作をするプロジェクト。

秩父太織伝統工芸士と共同開発した卓上本格織機「ORICCO（おりっ こ）」で地元の伝統工芸技術を学び、秩父産材織機の製作機会の増加、各教習講座修了生がワークショップの展開。

**今までの活動状況**

平成30年

2月

2/11「木育キャラバン in 秩父（秩父市役所・秩父市）」

2/16&17「ちちぶ あそびの長屋 やまもり（秩父市）」 ORICCO 実演&体験 毛糸のトラスマッタ

2/24「ミニ木育キャラバン in ちちぶ（秩父市役所・秩父市）」

インタビュー記事掲載 「ちちぶ 森の活人（ウェブサイト）」活動について

4月

インタビュー記事掲載 「西武鉄道ニュース「Cocotto」「沿線輝き woman」活動について

5月

5/5 「ちちぶ あそびの長屋 やまもり（秩父市）」ORICCO 展示&実演

5/20 「井のいち（練馬区）」ORICCO ワークショップ&展示【写真①】

6月

6/5「おもちゃコンサルタント養成講座講師（東京おもちゃ美術館・新宿区）」

6/17「ミニミニ木育キャラバン」（大畑幼稚園・秩父市）【写真②】

ORICCO の誕生～現在の活動等交えて講義：テーマ「おもちゃ開発論～アイデアがカタチになるまで」

8月

8/19「ORICCO ワークショップ ムクゲ自然公園（皆野町）」草木を織り込むタペストリー作り【写真③】

11月

秩父の森ジャンボリー（MAPLE BASE・小鹿野町）



写真①



写真②



写真③



これからの活動・行事

平成31年～ 【ちちぶあそびの長屋やまもり】

年に4回程度、昨年に引き続き秩父市内の長屋にて、木のおもちゃで遊ぶイベントを開催。その際に、秩父の木で作られたおもちゃ&道具として、ORICCOの展示と体験会ワークショップをイベント開催毎に設定する。年齢を問わず、秩父の木を通して遊んで楽しみながら、秩父の歴史文化・伝統工芸に触れていただく機会にしていきたい。

今後は更に、企業や施設等との連携を深め周知に努めたい。

平成 30 年度 秩父地域森林活用等創出支援事業 遂行状況・活動状況報告書

林地残材、倒木を活用した木工製品の開発とイベント実施による秩父のカエデの普及活動事業(H28)
秩父のカエデと木育の普及活動事業(H29,30)

メープルベースクラブ



事業の目的・内容

メープルベースクラブは、秩父ミュージックパーク内にある「MAPLE BASE」のスタッフが中心となってきた組織です。

秩父のメープルの活動をより多くの人に知っていただくために、MAPLE BASE でイベントやワークショップなどを企画していきます。



今までの活動状況

H30 年 11 月 3 日にイベント「秩父の森ジャンボリー」を MAPLE BASE にて盛況のうちに終了しました。参加者は約 3000 名程で、各イベント協力団体との連携も含めて、大成功だったと言えます。



これからの活動・行事

現在、イベントを終えて、各団体との精算やイベントの効果を検証しています。12 月中には事業報告書を提出できる見込みです。

平成 30 年度 秩父地域森林活用等創出支援事業 活動状況報告書

「土佐の森式軽架線集材」導入検討事業 (H29)

秩父樹液生産協同組合

事業の目的・内容

比較的低コストで始められる集材方法である「土佐の森式軽架線集材」を視察し、実施体制や経営状況を調査する。

今までの活動状況

平成 29 年 11 月 11 日、高知県香美市にある甫喜ヶ峰公園にて行われた土佐の森式軽架線実習に参加し、軽架線集材を行っている様子を視察した。また、12 日、同日高村にある木の駅ひだかの NPO 法人土佐の森・救援隊事務所へ訪問し、取り組みについて話を聞くことができた。

一般的に、山林で行われている集材方法には、林内に作業道を整備し、丸太を掴むグラブの付いたトラクタを走らせ集材する車両集材と、スキー場のリフトのように、ワイヤーを使って丸太を引き寄せる架線集材とがあるが、どちらの方法も大型の重機と専門的な資格や技術を必要とする。

しかし、土佐の森式軽架線集材では小型の林内作業車を用いて行うため資格等は必要無く、マニュアルを理解しそれにしたがって行えば誰でも安全に作業できる。その為、森林ボランティア団体など間伐や集材を専門としない団体や、比較的安価な初期投資で集材を行いたい団体が導入するのに適した集材方法であると考えられる。



これからの活動・行事

今後も効率的かつ比較的安価な集材方法について検討を行っていく。

秩父地域森林活用等創出支援事業 実施団体別一覧表

* 丸囲み数字①～⑭は、支援メニュー番号です。
* 【】内は掲載番号です。「H30活動状況報告書まとめ」の目次に対応しています。

No.	団体名(順不同)	地域区分	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
1	ふおれすとキッズよこぜ	秩父・横瀬	⑥横瀬森林体験ツアーズム	⑤障害者との共存を推進する横瀬森林体験事業	⑨掘り起こそう！次世代の森の活人！【⑨-1】	⑨もっと増やそう！次世代の森の活人！【⑨-1】			
2	秩父広域森林組合	秩父・横瀬	①上影森橋立作業道作設事業	②森林施業集約の効率化事業 ⑤木の駅プロジェクト事業		⑧担い手の育成事業【⑧-1】			
3	横瀬町森林組合	秩父・横瀬	⑥将来につなぐ山の花道整備事業	③将来につなぐ山の花道整備事業					
4	秩父樹液生産協同組合	大滝・荒川	①カエデ樹液活用による新たな地域林業モデルの創設	⑤秩父における樹液生産環境の基盤整備		⑧新たな林業展開のための人材育成事業【⑧-2】		⑤「土佐の森式軽架線集材」導入検討事業【⑤-18】	
5	特定非営利活動法人 秩父百年の森	大滝・荒川	①秩父の森林再生のための有用広葉樹育苗事業	④秩父の森林再生のための有用広葉樹育苗事業Ⅱ		⑨未来につなぐカエデの森づくり【⑨-2】			
6	大滝山林振興協議会	大滝・荒川	①森林施業集約の効率化事業	②施業集約化事業の推進のための森林測量支援ソフトの導入		⑨大滝の彩りのある森づくり推進事業【⑨-3】		⑭カエデの植栽イベント事業【⑨-3】	⑭カエデの植栽イベント事業【⑨-3】
7	NPO法人 森	大滝・荒川	⑥秩父がもたらす癒しの空間・秩父からの元気発信プロジェクト						
8	株式会社 献	吉田・小鹿野	②木質チップの圧縮固形化マシン開発	⑤木質チップの圧縮固形化マシン開発	⑤林地放置材の集材・現地破碎・現地散布及びブリケット燃料利用検証試験【⑤-1】				
9	尾ノ内渓谷の自然を守る会	吉田・小鹿野	⑥尾ノ内渓谷の周辺整備と景観の保全	③尾ノ内渓谷、両神山登山道の整備と保全					
10	NPO法人 やまなみ	吉田・小鹿野	⑥浅間山整備事業						
11	お菓子な郷推進協議会	秩父・横瀬		⑤カエデ関連商品販路拡大	⑤秩父カエデ酵母菌活用事業【⑤-2】				
12	カエデの森づくり推進協議会	秩父・横瀬		⑤カエデ炭事業化計画	⑨カエデの森づくり【⑨-4】				
13	公益社団法人 埼玉県農林公社	秩父・横瀬		④新たな工法による獣害防護柵設置 ⑤新規木製品等開発事業			⑤秩父産材木製品開発事業【⑤-3】		
14	金子製材(株)	秩父・横瀬		⑤木質エクステリアの研究開発			⑤玩具から墓場までをテーマに「棺桶製造の調査サンプル制作」-樫材等の有効活用を考える-【⑤-4】		⑤地域材(杉・桧・樫材)を使用した「森の樞」製造流通パイロット事業【⑤-4】
15	アスガキボウ委員会	大滝・荒川		③森林を活用した癒しの空間形成					

No.	団体名(順不同)	地域区分	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
16	有限会社 小林製材所	大滝・荒川		⑤安価で燃焼効率の良い薪ストーブの研究・開発					
17	里山づくり倶楽部	大滝・荒川		③里山を再生しよう計画					
18	秩父山里文化研究会	皆野・長瀬		③稲穂山における里山復興事業	⑨稲穂山における里山復興事業【⑨-5】				
19	埼玉木材チップ協同組合	皆野・長瀬		⑤針葉樹皮を活用した果樹等の試験栽培 ⑤針葉樹パークチップによる舗装試験					
20	NPO法人花の森こども園	皆野・長瀬		③森林を未来へ手渡すゆいっ子プロジェクト					
21	西秩父商工会木材製材業部会	吉田・小鹿野		⑤県産材を用いたベンチキット整備事業					
22	みどりの会	吉田・小鹿野		④シカ等の食害対策の推進					
23	秩父もくもくきかく	秩父・横瀬			⑦秩父の森のおもちゃ美術館”秩父もくもくきかく×東京おもちゃ美術館【⑦-14】		⑤秩父産木材製・卓上織機「ORICCO」手織り教習者養成講座【⑤-16】		
24	田口木工(株)	秩父・横瀬			⑧森林・林業分野における人材育成・雇用への支援【⑧-3】				
25	社会福祉法人秩父正峰会	大滝・荒川			⑦特別養護老人ホーム荒川園食堂内装木質化工事【⑦-1】				
26	荒川源流ログハウス技士会	大滝・荒川			⑦荒川源流 六角堂ログあずまや造りプロジェクト【⑦-2】				
27	特定非営利活動法人長瀬町桜と松を守る会	皆野・長瀬			⑨長瀬の権田山 桜・楓・松林等の森林整備【⑨-6】				⑭ありがとう！300年の松【⑭-1】
28	秩父銘友会	秩父・横瀬				⑤秩父産材を活用した木工品のPR【⑤-5】	⑤秩父産材を活用した木工品のPR【⑤-5】	⑤秩父産材を活用した木工品のPR【⑤-5】	
29	第3のみつ研究会	皆野・長瀬				⑤第3のみつ製造のための獣害ネット設置事業【⑤-6】	⑤第3のみつ製造のための獣害ネット設置事業【⑤-6】	⑤秩父産材を使用した西洋ミツバチの養蜂巣箱、継箱の製造【⑤-6】	⑤秩父農工科学高校食品化学科「農力」育成強化プロジェクト支援事業【⑤-7】
30	長瀬町花の里づくり実行委員会	皆野・長瀬				⑨野土山あじさいの森づくり推進事業【⑨-7】			
31	長瀬やなせ・こびすの会	皆野・長瀬				⑨親子森林環境教育【⑨-8】			
32	秩父千鹿谷郷 ひなた村	吉田・小鹿野				⑤秩父千鹿谷郷 ひなた村特産品開発【⑤-8】	⑤秩父千鹿谷郷 ひなた村特産品開発【⑤-8】		

No.	団体名(順不同)	地域区分	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
33	(一社)間伐材ウッドチップ舗装協会	吉田・小鹿野				⑤秩父産間伐材を利用した自然素材ウッドチップ舗装の普及活動【⑤-9】	⑤秩父産間伐材を利用した自然素材ウッドチップ舗装の普及活動【⑤-9】	⑤秩父産間伐材を利用した自然素材ウッドチップ舗装の普及活動【⑤-9】	⑤秩父産間伐材を利用した自然素材ウッドチップ舗装の普及活動【⑤-9】
34	株式会社小林建設	秩父地域外				⑦近くの山の木で家をつくらう【⑦-3】	⑦近くの山の木で家をつくらう【⑦-3】	⑦近くの山の木で家をつくらう【⑦-3】	⑦近くの山の木で家をつくらう【⑦-3】
35	島崎木材株式会社	秩父地域外				⑦秩父材の地元エリアでの活用推進事業【⑦-4】	⑦秩父材の地元エリアでの活用推進事業【⑦-4】	⑦秩父材の地元エリアでの活用推進事業【⑦-4】	⑦秩父材の地元エリアでの活用推進事業【⑦-4】
36	株式会社 家づくり工房	秩父地域外				⑦株式会社 家づくり工房			
37	一級建築士事務所 マツザワ設計	秩父地域外				⑦秩父産木材利用促進・普及啓発事業【⑦-5】			⑦竹内邸新築工事【⑦-6】
38	彩の木の家ネットワーク・グリーンエア工法推進グループ	秩父地域外				⑤秩父産「丸み材」を活用した健康住宅工法「グリーンエア工法」の開発【⑤-10】	⑤グリーンエア工法の開発(その2) 秩父産適寸丸太による中温乾燥材の開発とニーズ調査【⑤-10】		
39	メーブルベークスラブ	秩父・横瀬					⑤林地残材、倒木を活用した木工製品の開発とイベント実施による秩父のカエデの普及活動事業【⑤-17】	⑭秩父のカエデと木育の普及活動事業【⑭-9】	⑭秩父のカエデと木育の普及活動事業【⑭-9】
40	関野木材	秩父・横瀬					⑤藍で染めた木の器技術開発【⑤-11】	⑤藍染木の器の完成へ【⑤-11】	
41	おがの紙漉き伝承倶楽部	吉田・小鹿野					⑤紙漉き技術の伝承とコウゾ(楮)の栽培・増産【⑤-12】	⑤紙漉き技術の伝承とコウゾ(楮)の栽培・増産【⑤-12】	⑤紙漉き技術の伝承とコウゾ(楮)の栽培・増産【⑤-12】
42	一條ランバー株式会社	秩父地域外					⑦秩父産材を活用したフローリング(床材)の作製【⑦-7】		
43	山中工務店	秩父・横瀬						⑦秩父の木を使った家づくり【⑦-8】	
44	株式会社いのうえ工務店	秩父・横瀬						⑦100年先へ、秩父の元気な森を残そう!! プロジェクト【⑦-9】	
45	杉・木挽き・規矩観触会	秩父・横瀬						⑭秩父の杉人が未来につなげる木挽きの技と心【⑭-2】	
46	秩父木工フェア&木育ひろば実行委員会	秩父・横瀬						⑭秩父の木をみんなで一緒にPR事業【⑭-3】	
47	坂本銘木店	秩父・横瀬						⑭秩父産の木材を使用した木製品の生産加工販売【⑭-4】	⑭秩父産の木材を活かした木製品のPRと販売【⑭-4】
48	ツグミ工芸舎	秩父・横瀬						⑭世界に向けた秩父材製&秩父生まれの木のおもちゃのPR【⑭-5】	

No.	団体名(順不同)	地域区分	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
49	NKサービス株式会社	皆野・長瀬						⑤NKプロダクツの開発(地元材とアルミによるインテリア雑貨の開発)【⑤-13】	
50	伊佐ホームズ株式会社	秩父地域外						⑦森を育てる家づくり(秩父産杉・桧をつかった住宅建築)【⑦-10】	
51	Le plein(ル・プラン)	秩父地域外						⑦みどりの村「村カフェ」【⑦-11】	
52	株式会社千葉工務店	秩父地域外						⑦秩父産材を使用した新築住宅見学会及び広報活動【⑦-12】	
53	株式会社大島博明建築研究所	秩父地域外						⑦オール秩父産木材の住宅(松倉邸新築工事)【⑦-13】	
54	西武鉄道株式会社	秩父地域外						⑭西武グループスマイルファミリーフェスティバル2017(社員・家族を対象とする福利厚生イベントの一環)【⑭-6】	⑭西武グループスマイルファミリーフェスティバル2018(社員・家族を対象とする福利厚生イベントの一環)【⑭-7】
55	有限会社喜多工務店	吉田・小鹿野							⑦秩父産材を使ったレジャー産業倉庫棟新築工事
56	村カフェ&RVパークみどりの村	吉田・小鹿野							⑦ログハウス、トレーラーハウス、インテリア、ガーデン雑貨、木製建具等の製作、販売、施工
57	株式会社秩父ハーブ研究開発	秩父・横瀬							⑤クロモジの新製品開発に伴うパッケージ及びパンフレットの作成【⑤-14】
58	ヨロズ国産木材	大滝・荒川							⑤今年花粉症対策-針葉樹を使った製品開発【⑤-15】
59	株式会社ウッディーコイケ	秩父・横瀬							⑧山仕事の人材確保事業【⑧-4】
60	東京土建一般労働組合豊島支部	秩父地域外							⑭第2回ウッドLifeフェス(子ども工作まつり)
61	里山アートピック実行委員会	皆野・長瀬							⑭里山アートピック
62	秩父・市民参加型伐採プロジェクト協議会	秩父・横瀬							⑭秩父・市民参加型伐採プロジェクト【⑭-8】
合 計			10件	23件	10件	16件	14件	22件	20件